森と海の自然科　　2019,7,19

海のプラスチック汚染、東灘処理場見学

日時、　2019 年 7 月 18 日、10 時~15 時　曇り
場所、　神戸市東灘区　東灘処理場会議室
参加者、　21 人、向井先生ご夫妻
講師、　JEAN 小島あずさ

◎ 海洋ごみ問題について
いろんなところに吹き溜まりのようにごみの山ができている

◎ 海洋ごみによる生物への影響
ウミガメや動物たちのお腹がごみ袋でパンパンになり死んでいる

◎ プラスチックごみの問題
他国に依頼したごみが処理能力を超え廃棄されている

◎ 海のごみはどこから出るか
川や海からの捨てられたごみも沢山ある

◎ 新たな海洋汚染マイクロプラスチック
海に流れたプラスチックが紫外線で分解されマイクロプラスチックとなり水の中に溶け込んでいる

◎ 海のごみ対応の現状
まだ何も出来ていない状態である。

◎ 私たちにできること
じみちにごみを拾うしかないみたいですね

処理場見学
シニアさん歩けますか？階段上れますか？の問いに(>_<)歩けないと学校まで通えません
質問通り小学生に合わせて？？歩くのが速い～
生物反応槽、最終沈殿池、脱水機などを見学

① 消化液中の溶解しているリンを下水から抽出、高濃度のリンを結晶化して農業に利用販売しております、(さすが神戸市)

② 水処理過程で出たガスを精製しメタンガスだけにしてバイオガスで販売しております。

。